

Why? 考えよう、 ふくいの英語教育。

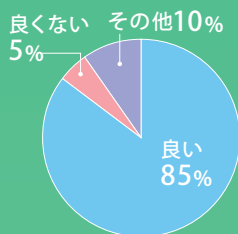
福井県は国に先駆けて小中学校の英語教育の推進を図っています。私たち福井県教職員組合は保護者にアンケートを行い、英語教育への取り組みをどう感じ、何を疑問に思っているのか調査しました。

日本では2020年度より小学校5・6年生で英語が教科化され、英語に親しむ外国語活動の開始を3年生に前倒しすることが決まりました。この決定によって授業が週1時間増えることとなりますが、保護者の85.3%は英語を学ぶ時間が増えることを「良い」と受け止めています。グローバル化する社会の中で英語の必要性を感じているからこそ、私たち県教組もALT(外国語指導助手)の増員を求め、今年度8名の増員を実現しました。

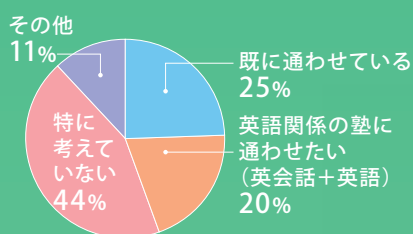
中学校でも今年度の高校入試から、英検3級(中卒程度)、英検準2級(高校中級)、英検2級(高卒程度)を持つ生徒は加点対象になる予定です。調査の結果から特に多かったのが、経済的な問題で格差が出ることを不安視する声です。県教組では受験格差が生じないよう行政に求めました。受験1回分が行政の負担で無料で受験できるようになり、9月に県教委主催の英検講座が開設(予定)されることになりました。もう一方では、教育課程外の級が加点対象であることへの疑問の声も多くありました。県教組は、このような保護者や現場教員の声を県に届けます。

保護者からは早期の英語教育に期待を寄せる一方、「国語力も大事にしてほしい」「教師の指導スキルは十分なのか」「生きた英語が身につくのか」という疑問の声も多く挙がりました。県教組はこれらの意見を参考にしながら行政と連携し、福井子ども達によりよい学びを提供できるよう活動を続けていきます。

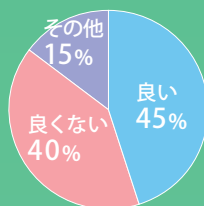
小学校の英語の教科化で授業が
1時間増えることをどう思いますか?



今後もしくは現在、あなたのご家庭では
英語に関してお子様に何かしようと思いませんか?



高校受験で英検3級(中卒程度)、英検準2級(高校中級)、英検2級(高卒程度)を
もっていると加点対象予定となることをどう思いますか?



肯定派	<ul style="list-style-type: none"> 目標があった方が英語勉強へのモチベーションが上がる。(41歳・福井市) 受験の加点対象になる事で、英語授業が増える意義が生まれる。(48歳・福井市) 近年の英検も変わりつつあり力をつける教材の1つになる。(43歳・鯖江市)
否定派	<ul style="list-style-type: none"> 不公平だと思う。他の教科でも加点があるべき。(41歳・福井市) 経済力による格差を広げる可能性が高く、不平等と思える。(50歳・坂井市) 英語だけ頑張る子どもが出てきて、多方面の伸びしろが消えそう。(40歳・福井市)

※ [2017.7/1~7/10] 福井市を中心に丹南・奥越・嶺南エリアを含め、街頭およびWEB・SNSを活用してアンケートを収集。200名回答



子どもたちの未来を、もっとよくするために福井県教職員組合は活動しています。

福井県教職員組合 〒910-8544 福井市大手2-22-28 福井県教育センター内 電話 0776-23-1887 ファクス 0776-23-2919 <http://www.ftu.or.jp/>